

広報

かみごおり

さわやかに歴史と未来の出逢うまち



赤松橋

山野里踏切

町内の交通網の整備へ着々と前進 山野里踏切、赤松橋で竣工式と渡り初め

4月8日(日)町道赤岩線の赤松橋(赤松)の竣工式が開催されました。赤松橋は平成10年の台風により被害を受け、架け替え工事をおこなっていたもので、今回総事業費4億2千万円、2年余りの歳月をかけて完成しました。式典後、赤松の野村隆二さんら3世代のご夫婦など参加者全員による渡り初めを行いました。

また、5月1日(火)には、県道姫路上郡線の山野里踏切(山野里)の拡幅工事竣工式が開催されました。3年間、2億9千万円余りをかけて整備された今回の拡幅工事により、踏切内は片側交互通行だったものが2車線及び歩道が整備され、交通渋滞の緩和や安全な通学・通勤が期待されます。式典後には山野里小学校1年生53名による歌の披露と参加者全員による渡り初めが行われました。